

「訪問介護崩壊の恐れも ホームヘルパーにも新型コロナの打撃もろに」

40歳から保険料を払い必要になったときに介護サービスが受けられる介護保険制度が始まって今年で20年。この仕組みの最前線を支える訪問介護など訪問系サービスの現場が、新型コロナウイルスの影響をもろに受けて苦闘している。高齢者や障害者に対する支援事業を行っている特定非営利活動法人など5団体が、「訪問系サービスにおける新型コロナウイルス対策の要望書」を、4月10日安倍晋三首相、加藤勝信厚生労働相などに送った。5団体を代表して24日に記者会見した小島美里特定非営利活動法人暮らしネット・えん代表理事は「このままでは訪問介護がなくなり地域の在宅介護が崩壊してしまう恐れがある」と訴えた。



訪問介護サービスの危機を訴える小島美里特定非営利活動法人暮らしネット・えん代表理事

訪問系サービスというのは、介護保険に基づき65歳以上あるいは特定疾病などを持つ40歳~64歳を対象にした訪問介護のほかに、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの居宅介護や重度訪問介護を含む。いずれもホームヘルパーが要介護者の自宅を訪ねるという共通点を持つ。すでに超高齢社会に入っている日本にとって欠かせないサービスだ。さらに特別養護老人ホームなどの福祉施設が担っていたデイサービスやショートステイ（短期入所）が新型コロナウイルスの施設内感染の恐れから休止されることで、今後、訪問介護に対する要請が増えることが予想される。

厚生労働省は、3月6日に都道府県、指定都市、中核都市あて「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について」という事務連絡を出した。この中で「訪問介護事業所等における対応」という項目を設け、事業所と職員たちに対するさまざまな注意を記している。小島美里特定非営利活動法人暮らしネット・えん代表理事は記者会見で、その中に次のような記述があったことに強い怒りを表した。

訪問時間を可能な限り短くできるよう工夫を行う。ただし、やむを得ず長時間の見守り等を行う場合は、可能な範囲で当該利用者との距離を保つように工夫する。

濃厚接触が疑われる者のケアに当たっては、職員は使い捨て手袋とマスクを着用すること。咳込みなどがあり、飛沫感染のリスクが高い状況では、必要に応じてゴーグル、使い捨てエプロン、ガウン等を着用する。

体温計等の器具については、消毒用エタノールで清拭を行う。

サービス提供開始時と終了時に、液体石けんと流水による手洗いまたは消毒用エタノールによる手指消毒を実施する。手指消毒の前に顔（目・鼻・口）を触らないように注意する。「1ケア1手洗い」、「ケア前後の手洗い」を基本とする。

「訪問介護を受ける人たちの居住条件はさまざま。介護者と2メートルの距離をとることも難しい家に住んでいる方もいる。液体石けんと流水による手洗いなどできない家もある」。小島氏は、厚生労働省の通知が、ホームヘルパーたちが働く現場の状況を理解していないことを厳しく批判した。ホームヘルパーが恐れていることは、自身の感染に加え、家族や他の介護者へのウイルスの伝達者になってしまうこと。そんなストレスを抱えながら働いているホームヘルパーたちの現状を理解してほしい、と強く訴えた。

さらに、小島氏はホームヘルパーたちに対するPGR検査を速やかに実施することや、使い捨てマスクとアルコールの配布も行政に強く求めた。

日本の高齢化のスピードは速く、65歳以上の高齢者は全人口の28.4%でこのうちの半数は75歳以上の後期高齢者。高齢者の半数は、独居あるいは高齢者同士の老々居住という形になっている。認知症患者は600万人以上で、介護を受けている理由の第一は認知症。一方、ホームヘルパーの平均年齢は50歳代だが、これは施設勤務のホームヘルパーが平均年齢を引き下げているためで、訪問看護にあたっている人たちは70代、80代も珍しくない。介護職の中でも最も人材難の職種となっており求人倍率は13倍にも上る。こうした現状を紹介した上で小島氏は「超高齢社会本番を迎える前に、ホームヘルパーがいなくなってい

もう恐れがある」と、警告した。

小島氏たちが安倍首相、加藤厚生労働相に送った要望書は、「訪問系サービス事業所へのきめ細かい感染予防、感染対策の周知徹底」、「訪問系サービス事業所と介護労働者が新型コロナウイルス蔓延時に、できるだけ安心して働き、休める環境整備」、「ホームヘルパーの緊急増員」を求めている。



インターネットを介した記者会見で司会者（右）の質問に答える小島美里代表理事

小島氏の記者会見は、新型コロナウイルスの感染対策から、埼玉県新座市の特定非営利活動法人暮らしネット・えん事務所と、司会者がいる東京都千代田区の日本記者クラブ、さらに事前登録した日本記者クラブ会員、報道機関記者のパソコンをインターネットで結び行われた。

日文 小岩井忠道（JST 客観日本編集部）

関連サイト

特定非営利活動法人暮らしネット・えんなど 5 団体「訪問系サービスにおける新型コロナウイルス対策の要望書」

https://npoenn.com/publics/index/1/detail=1/b_id=3/r_id=191#block3-191

厚生労働省事務連絡「社会福祉施設等における感染拡大防止のための留意点について」

<https://www.zenhokan.or.jp/wp-content/uploads/tuuti651.pdf>